

KASAMA LIFE



| お問い合わせ |  
笠間市 企業誘致・移住推進課



KASAMA LIFE



茨城県笠間市  
移住ガイドブック

自由で豊かな暮らしを。  
距離も環境も“ちょうどいい”

## ちようどいい田舎

### ”かさまの暮らし“

”かさまの暮らし“を初めてもう5年。

都会での生活が好きだった私が、  
住み辛さを感じるようになって笠間市に移住してきた。

都心から60分とアクセスもよく、

里山が広がる風景に心も癒される。

週末には美術館やギャラリーめぐり、

おしゃれなカフェを訪れるのもいい、

歴史や文化をめぐる”まちあるき“も楽しい。

アクティブに活動をしたい時には、

ハイキングやサイクリングもできる。

結婚して子育てするようになったら、

大きな公園で子どもと一緒に遊ぶのもいだろうなあ。

子育て支援も充実しているし、

大きな病院もあって、

笠間なら安心して子育てができそうで

将来が楽しみになる。

最初は車がなくて少し不便だったけれど、

がんばって運転免許をとり、

いまでは私の足となり、

どこにも自由にいけるようになった。

高速道路を使って30分で海までいけるし、

のんびりしたい時、

一人で温泉旅行できるのもなかなか良いもんだ。

なんといっても、野菜が豊富で新鮮、

お米が美味しいのがとっても嬉しい。

自由で豊かな暮らしを実現できる

”かさまの暮らし“



## CONTENTS

02-03 かさまの暮らし  
04-05 AREA MAP

06 笠間暮らしでの楽しみ方  
07 MY FAVORITES

08-13 移住者インタビュー  
(河又さん/鈴木さん/入江さん)

14 カサマで子育て  
15 カサマで教育

16 カサマで働く  
17 カサマで暮らす

18 カサマに住む  
19 笠間暮らし Q&A



笠間市 移住・定住  
ポータルサイト

# ちよどいい田舎

- アクセスGood
- 自然Good
- 買い物Good

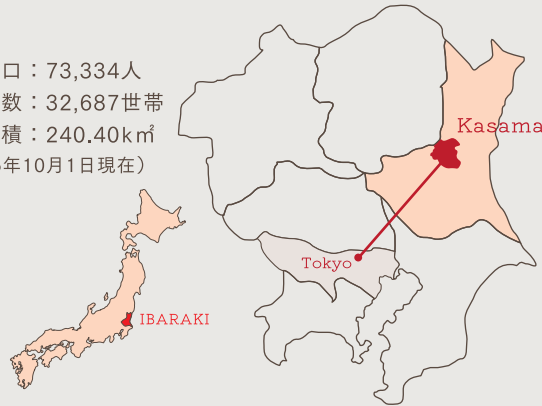
茨城県の中央に位置する笠間市は、豊かな自然と歴史・文化が根付いたまち。買い物やレジャースポット、病院、福祉施設が充実しているので、住みやすさも抜群です。

さらに、都心部へのアクセスも電車で60~90分程と良好。

緑を感じながらも快適に暮らせる笠間は、まさに

「ちよどいい田舎」なんです。

- 人口：73,334人
- 世帯数：32,687世帯
- 面積：240.40km<sup>2</sup>  
(令和5年10月1日現在)



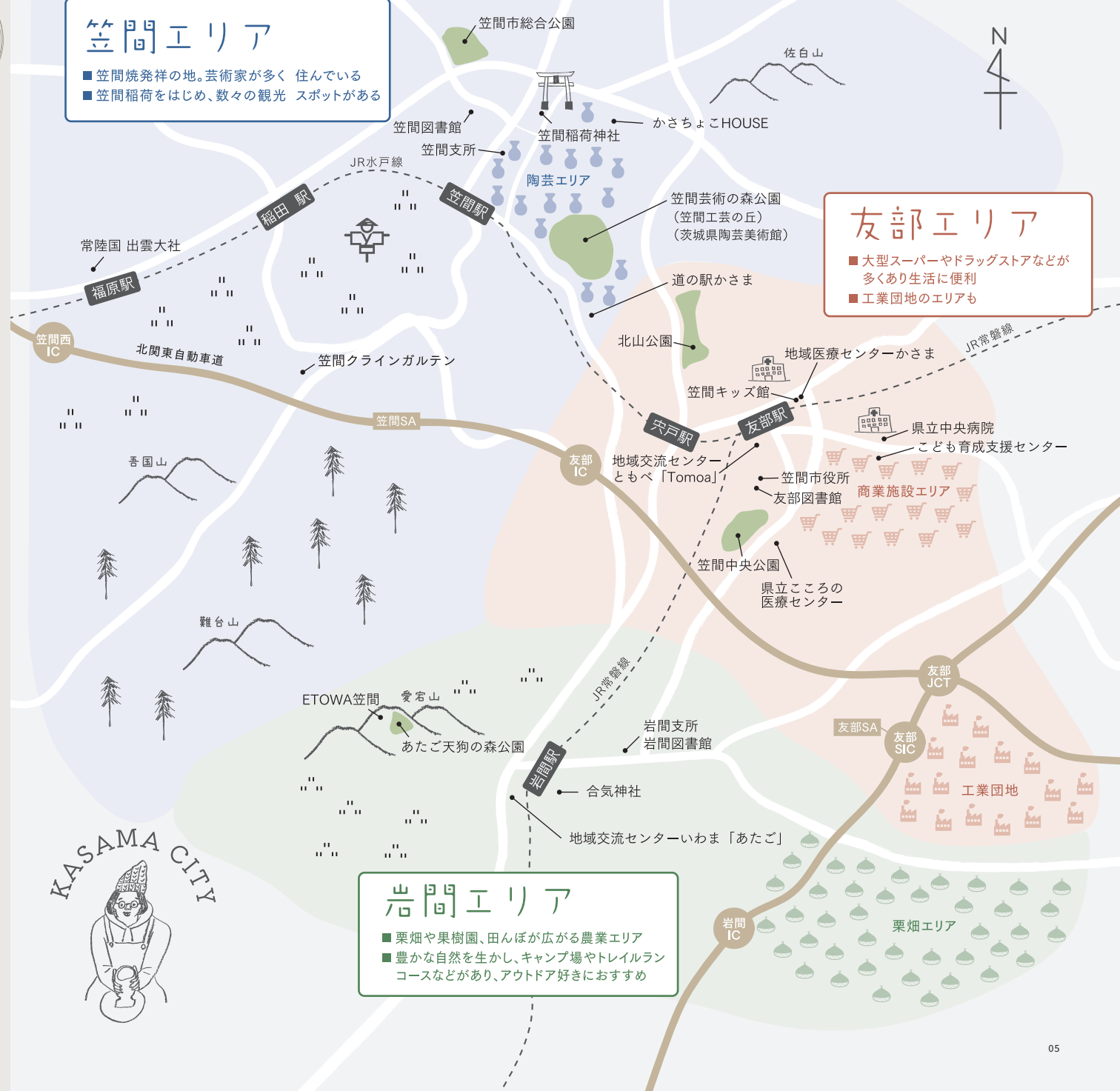
## ACCESS to KASAMA

車	三郷JCT	常磐道	50分	友部IC
	秋葉原	関東やきものライナー	110分	笠間市内
バス	東京駅	JR 常磐線特急 ときわ	70分	友部駅
	上野駅		60分	友部駅
飛行機	茨城空港	車で	30分	友部IC

## 笠間エリア

- 笠間焼発祥の地。芸術家が多く 住んでいる
- 笠間稲荷をはじめ、数々の観光 スポットがある

## KASAMA AREA MAP



## 友部エリア

- 大型スーパーやドラッグストアなどが多くあり生活に便利
- 工業団地のエリアも

## 岩間エリア

- 栗畑や果樹園、田んぼが広がる農業エリア
- 豊かな自然を生かし、キャンプ場やトレイルランコースなどがあり、アウトドア好きにおすすめ

KASAMA CITY



\\ 歴史と文化のまち \\

# 笠間暮らしでの楽しみ方 6選



多彩に開催されるイベント、豊かな自然、美味しい食べ物など、住んでいて飽きないまちです。そんな笠間暮らしのおすすめの楽しみ方を6つピックアップ。

## 〔芸術〕を楽しむ



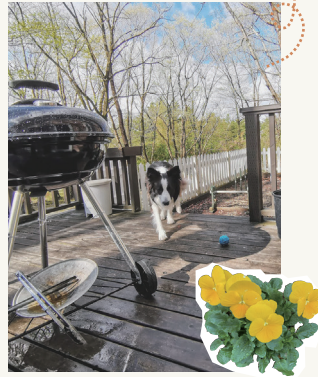
陶芸体験や、お気に入りの器探しも楽しい。春の「陶炎祭<sup>ひまわり</sup>」や新年の「彩初霽市<sup>いろはつばし</sup>」なども開催されます。

## 〔公園〕を楽しむ



大きな公園・大きな遊具（「ふわふわドーム」や「光の塔」など）でのびのびと元気いっぱい楽しめます。

## 〔お庭〕を楽しむ



お庭にウッドデッキも夢じゃない！おうちバーベキューや家庭菜園も楽しめます。

## 〔スポーツ〕を楽しむ



アウトドアスポーツを思う存分楽しめます。国内最大級のスケートボード・BMXのパークもあります。

## 〔まちあるき〕を楽しむ



笠間稲荷の門前通りや歴史・文化を訪ねるまちあるき。名物、蕎麦いなりなど美味しいものもたくさん。

## 〔サイクリング〕を楽しむ



シェアサイクル「かさまCYCLING」があるから、自転車をもっていないでもサイクリングが楽しめます。

移住者に聞いた

# MY FAVORITES



笠間って探してみると、実はおしゃれなカフェがたくさんあるんです。そこで、移住者の方々に聞いた笠間のお気に入りをご紹介します。

〔笠〕笠間エリア 〔友〕友部エリア 〔岩〕岩間エリア



**ふる川製菓**  
〔笠〕 tel 0296-72-0571  
instagram @fukurukawaseika



**栗のいえ**  
〔岩〕 tel 0299-57-2728  
instagram @kurinoie.sweets



**カフェニワトコ**  
〔岩〕 tel 080-5424-4537  
instagram @cafeniwatoko



**CAFÉ 二葉**  
〔笠〕 tel 090-1238-3249  
instagram @cafe.futaba



**Fast Blue Cafe**  
〔友〕 tel 090-2664-2449  
instagram @fastbluecafe



**pain de musha musha and coffee**  
〔笠〕 tel 0296-71-4460  
instagram @mushamushaandcoffee



**海のふた**  
〔笠〕 tel 0296-73-5963  
instagram @uminofuta\_kasama



**雪みるく**  
〔岩〕 tel 080-3724-1162  
instagram @kasamayukimilk



**まちのベンチ**  
〔友〕 tel 070-5370-9020  
instagram @machinobench

※営業日時などについては、各ショップのSNSやお電話にて事前にお調べください。

カフェ × 笠間



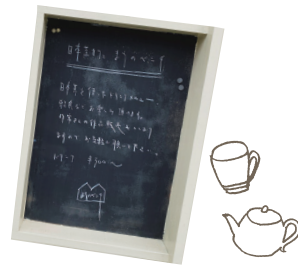
ずっと暮らしていたい



PROFILE

河又みゆきさん (20代)

ご主人とは、まちづくりの勉強で入学した建築学校で出会う。移住後は、住宅メーカーのコーディネーターとして働き、笠間で生産。クラフト市巡りが趣味です。



01 まちの人が集まるカフェ

ご主人の運営する日本茶カフェ「まちのベンチ」。ミニギャラリー、卓球台、本、楽器も置いてあり、様々なお客さまが、



02 子どもとの休日の過ごし方

市内では、のびのび遊べる大小様々な公園や、クラフト市へ。ちょっと遠出してアサリ採りや、リンゴ狩りなどに、



03 店内には地元の作家の作品も

通常の展示販売のほか、ご主人の企画で作家さんとのコラボによる展示会、Tシャツ展などのイベントも。

笠間で暮らそうと  
背中をどんどん押ししました

落ちていてのびのびと暮らせる所に、ずっと住む、そんな暮らしがしたいと思っていました。

起業志向の主人に対して、私は、安定志向のフルタイムで働きたい派。主人の実家のある茨城県で調べていたら、笠間市で移住の交流促進を担当する地域おこし協力隊を募集していました。起業をするにも、地域の人との繋がりは大切。準備にも繋がるし、主人に向いていると思って、私の方から、笠間で暮らそうと背中をどんどん押ししました。協力隊の任期中に、友部の駅前で、「まちのベンチ」というスペースを立ち上げました。今は、日本茶カフェとして、作家さんの作品の展示販売や企画イベントなどをしながら、家でデザインの仕事をしています。



若い人だけでなくいろいろな年齢の方が来てくれて、地域で温かく見守ってもらえているように思います。協力隊の募集をはじめ、奇跡的にいろいろなタイミングが合いました。

お出かけするのが楽しいまち

笠間は、一年を通して晴れの日が多く、冬でも穏やかで、のどかな感じ。生活するには、便利で暮らしやすい環境だと思います。

子どもは笠間で出産しました。散歩していると子どもから大人の方まで、挨拶をしてくれるので、あたたかいまちだと思います。市内には、大小様々な公園がありますが、今は、総合運動公園が大好きで、ボールを蹴ったり、遊具で遊んだり。岩間の農産物直売所に寄って、お弁当を買ってから愛宕山で食べるのもお気に入り。霞ヶ浦まで見渡せるいい眺めで、特別なランチ気分。



クラフトのイベントやギャラリー、美術館など、アートに触れ合う機会も豊富です。一緒にいくうちに、子どもが、モノは誰かが作るとわかってきて、作家さんを知りたがるようになり、成長をしているんだと感じました。

クルマで1時間の距離の中に、海や山、様々な自然があり、アートの環境も豊か。インドア派の私が、今では、お出かけ好きになりました。

本当に好きなものに気づきました

月に1、2回、子どもにおねだりされてカフェに連れていきます。知り合いの作家さんが卓球の相手をしてくれるのが楽しいみたいです。私の出会いも広がりました。笠間に来て、手作りの良さがわかるようになり、本当に好きなもの、気に入ったものをクラフト市で見つけるのが楽しみになりました。

興味を持っていろいろな楽しみが見つかるまちですが、そうでなければ、気付かないで過ごしてしまいます。ギャラリーの展示も行くたびに出会いがあるので、子育てが終わったら、ゆっくり見てまわりたいと思います。素敵な作品を見るだけで気持ちが変わります。

来てみたら、イベントや子どもと遊べる場所が多く、想像以上に楽しく家族と暮らしています。子どもが大きくなって長く住んでいたいと思えるまちに出会うことができ嬉しです。



笠間の暮らしの好きなお客さま  
落ちていた暮らしの中で、  
いろいろな楽しみが  
見つかります。



まちのベンチ

書道 × 笠間



一人一人が、  
生き生きと暮らせる



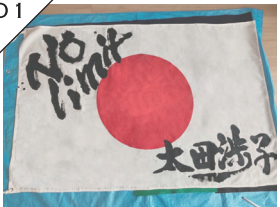
PROFILE

鈴木 洋子 さん (40代)

書道教育に携わって二十年ほど。高校生の書道パフォーマンスの指導や、笠間(友部)と北千住で「葉っぱの書道教室」の純葉先生として、お子さんから大人まで、書道の楽しさを伝えています。



01



太田渉子選手の応援団旗

書道家として、東京パラリンピックのテコンドー太田渉子選手の応援団旗や、旧軽井沢ホテル(東雲)の揮毫も。

02



落ち着ける場所

2階にあるお気に入りスペース。好きな本を読んだり、遊んだり。落ち着いて過ごせる場所です。

03



家族の人気者

楽器の名前からつけた家族の人気者ピオラ。家の庭で、のびのびと過ごせるからピオラも楽しそう。

食べ物のおいしいところには  
いいコミュニティがある

お米もおいしいし、スーパーや道の駅に行けば新鮮な地元野菜が手に入る。果物も種類が多く、安いように思います。笠間に来て、我が家の食卓が彩り豊かになりました。

コロナで、マンション暮らしから、新しい環境を求めて移住を考え始めました。夫が空き家バンクで調べて一番気に入ったのが今の家ですが、私の中では、候補に笠間はありませんでした。諦めきれない夫が候補から消す前に一度見に行こうと。来てみたら家もですが、帰りに寄ったトモアのカフェで、スタッフのお母さんたちが気さくに話しかけてくれて。温かい人たちのいるところだなと、初めて来たのに、とても気に入ってしまいました。家の補修でお世話になった左官屋さんにも本当に良くしてもらいました。



食べ物が美味しいところには、いいコミュニティがあると思っていますが、暮らしてみても、まさに、という感じです。

初めて見た蛍が手の中で光って  
すぐ近くに豊かな自然があります

子どもたちの生活環境の変化は、気になりましたが、三人の子どもは、笠間に来て本当に良かったと言っています。学校は歩いて通える、活動が盛んな地元のスポーツ少年団もあって、好きな習い事も車で通える範囲で続けられる。医療環境も心配ありませんでした。上の子は、通学路の途中にある空き地が、春は黄、夏は緑、秋は紫にと季節ごとに鮮やかに変わるのがとても気に入っているようです。

生まれて初めて蛍を見たのが、北山公園です。主人と下の子の手の中で蛍がひかり、とても感

動しました。家族の宝物の思い出です。

芸術の森公園にもスケートボードパークや、楽しめる場所がたくさんあります。子どもにとって豊かな自然の中での体験は大切だと思います。

図書館にもよく行きますが、子どもたちの好きな本が揃っていて、貸し出しは無制限。キャリアケースを持って借りに行きます。

書道で交流を深めたい

笠間は、風通しの良い温かいコミュニティのあるまちです。ずっと続けてきた書道教育を通じて、自分からも地域との交流を深めたいと考えて、こども園の園長さんに相談したところワークショップの開催をさせていただけることになりました。字を書く楽しさを知ってもらい、成長の役に立てたらと、思っています。



常磐道でも電車でも以前住んでいたところからは1時間ほどなので、友達もよく遊びに来てくれますし、子どもたちも友達に会いに行くこともできます。主人は、家でもできる仕事なので、生活はあまり変わっていません。都内への通勤は、快適でいい気分転換になっているようです。家では、庭いじりという新たな楽しみが加わり、庭の緑の中で良いひと時を過ごしています。

笠間は、子どもたちが活躍できる場が多いように思いますし、家族全員、生活が広がりました。一人ひとりが生き生きと暮らしていけるまちだなと、思っています。

笠間の暮らしの好きなおとこ  
クルマで10分程で、  
蛍の棲む小川に。  
身近に豊かな自然がたくさんあります。



葉っぱの書道教室



子育て × 笠間



気持ちが豊かになる瞬間



PROFILE

入江 千明 さん (30代)

移住前は言語聴覚士として病院などに勤務。今はリモートワークで仕事をする傍ら、ご主人の仕事を手伝っています。ダイビングやアウトドアが趣味。



01



趣味はダイビング

二人の出会いはダイビング。共にアウトドア好きで、これからお子さんが大きくなって一緒にできることが楽しみ。

02



道の駅の新鮮野菜

地元の新鮮野菜がお手頃価格で購入できたり、お米の精米サービスも。私のイチオシは栗ソフトクリーム！

03



休日にはカフェでコーヒーを

移住前に思っていた、休日は自然を感じ、コーヒーを飲みながらゆっくりしたいという夢が叶う環境がある。

子育てを笠間でしたいと思いました

移住のきっかけは結婚・出産です。結婚前は住まいが別々で、週末と一緒に過ごしていました。夫は笠間で代々続く縫製業と就労継続支援事業を営んでおり、私も東京にある就労継続支援事業の立ち上げと運営に関わっていたため、週末婚も選択肢の一つでした。

結婚前に笠間市に遊びに来て、思い描いていた「自然を感じながら生活がしたい」が叶えられる環境だと思いました。子育てするなら都心より笠間のほうが良いと思い、出産のタイミングで移住しました。



子どもが生まれてからも、田舎ならではのゆったりした時間の流れに私自身も乗って、セカセカしない育児ができているような気がします。少し外に出ると自然を感じられるのでリフレッシュでき、心身のバランスがうまくとれているように感じます。

生活圏に芸術がある生活

モネやゴッホなど誰もが知っている芸術家の作品が展示してある美術館があり、生活圏に芸術があるのは笠間ならではの、贅沢だと思います。笠間に来てから、家族で美術館巡りをよくするようになりました。1歳の子どもも一緒に行けたことが驚きで、何か感じるものがあるのかじっと作品を見つめていたこともあり、印象に残っています。もう少し大きくなって、成長とともに変わる反応を見るのが楽しみです。

笠間焼も、自分の好きな作家さんや作品を見つけて、毎日の食卓で使っています。私の楽しみが家族の楽しみにもつながる、そんないい循環ができているような気がします。こんな、日々の暮らしの中で気持ちが豊かになる瞬間があることも、笠間の魅力だと思います。



自然の温もりを感じながら親子で成長したい

笠間に移住してきてよかったと思っています。田舎暮らしならではの自然の温もりや人の温かさに触れながら生活ができています。

笠間市児童館では、子どもを遊ばせつつ、支援員の先生やお母さん方と育児の悩みや出来事を気軽に話せることができます。そこでは小児科や保育園・幼稚園など地元ならではの情報を共有してもらっています。子どもと一緒にできる製作やママリフレッシュなどのイベントも開催されていて、家ではできない遊びに子どもも親もリフレッシュできる場です。子どもは場所見知り、人見知りがありましたが、先生やお母さん方のおかげで克服されてきたように思います。遊びに来てのお兄さん、お姉さんについて行きたいと必死な姿は家では見られないので、見ているこちらも新鮮で、子どもの成長を感じることができました。

これからも、自然の温もりや人の温かさに触れながら、子どもの成長ペースに合わせたライフスタイルを過ごしていきたいです。



笠間の暮らしの好きなおとこ

豊かな自然  
温かい人柄  
芸術の街



(有)森田屋縫製



# かさまデ子育て

子育て世代が集える施設や相談窓口・育成支援センターの設置等、子育てを楽しめるようさまざまな支援を行っています。



子育ての情報

良い  
01

## 子育てに関するサポートが充実

子育て支援サイト  
「かさまぼけっと」



笠間市が運営する子育て情報サイト。さまざまな子育てのステージで、役立つ情報をお届けします。



妊娠・出産

乳幼児・小学生以降

### ■プレコンセプションケア

妊娠する前の段階から自身の健康をケアすること。医師や保健師等が相談に応じています。

### ■笠間市子育て世代包括支援センター「みらい」

子育てを始める方のための総合案内窓口。(妊産婦への個別サポート、かさまママサロンなど)

### ■「みつばち」「かんばんー」「くりのこ」

子育ての不安を緩和し、気軽に交流を図る場。

### ■笠間市ファミリーサポートセンター

子どもを預けたり預かったりする、地域で主体的に行う子育て援助活動。対象：おおむね生後2ヶ月から12歳まで

### ■笠間市こども育成支援センター

成長や発達が気になる、学校生活への不安がある、などお子さんの課題の相談や対応を行い、支援を提供。

良い  
02

## のびのびと遊べる公園がたくさん

市内には親子で遊べる公園がたくさんあります。笠間中央公園には、乳幼児用・幼児用・児童用の遊具がエリア別に設置。おむつ替えができるトイレも完備されているので安心です。



笠間中央公園



芸術の森公園「あそびの杜」

県内最大級のロングローラーすべり台がある

DATA

■保育所 5

■認定こども園 9

■幼稚園 1

■小規模保育施設 3

■学童クラブ 19

良い  
03

## 貸し出し数“無制限”の図書館

笠間市の図書館では本の貸し出し上限がありません。また、読み聞かせができるスペースもあるので、お子さんとゆっくり過ごすことができます。



# かさまデ教育

世界で活躍できるグローバルな視点を持ち、地域とつながりローカルを支える“グローバル人材”の育成に取り組む独自の教育を行っています。



笠間市教育委員会

良い  
01

## I Create Tomorrow “未来を創る” ICT 教育

各小・中・義務教育学校では1人1台タブレット端末が配付されています。確かな学力や情報活用能力を身に付けるために、学校での授業に加え、自宅に持ち帰り、家庭学習にも使用しています。



良い  
02

## 「ABC笠間プロジェクト」AET(英語指導助手)による英語教育

AET(英語指導助手)が、各小・中・義務教育学校に配置されています。学校生活で英語に触れる機会、話す機会を増やし、外国や異文化への興味・関心を引出します。



良い  
03

## ゴルフ・合気道・スケートボード等スポーツが充実 スポーツ少年団も多数



笠間市は「ゴルフのまち」を目指しています。市内には9つのゴルフ場があり、小中一貫校にゴルフ部も設立され、小学生のスナッグゴルフも盛んです。



国内最大級規模のスケートパーク、「ムラサキパークかさま」では、だれでも気軽に始められるスケートボード・BMXスクールも開催しています。



岩間地区は“合気道の聖地”。開祖・植芝盛平が修練道場を開き、合気神社を創建しました。これにちなみ、市立中4校で体育の授業に採用されています。

種目もたくさん!

### 笠間市スポーツ少年団

- 野球 3団体
- サッカー 3団体
- 卓球 1団体
- バレーボール 2団体
- 剣道 4団体
- 柔道 2団体
- スポーツチャンバラ 1団体
- ダンススポーツ 1団体
- ソフトボール 1団体
- ミニバスケットボール 4団体
- ドッジボール 1団体
- 空手道 3団体
- 合気道 1団体
- 相撲 1団体
- マーチングバンド 2団体
- ブラスバンド 1団体

# ※ 笠間まるごと ※ 「子育て都市」宣言プロジェクト

Childcare Support

## 医療福祉費支給制度(マル福)

### 所得制限の撤廃

(令和5年7月1日~) 県のマル福制度の所得制限を超過している小児・生徒・妊産婦・ひとり親家庭・重度心身障害者の全区分を対象に笠間市独自で所得制限を撤廃し、医療費を助成します。

### 中高校生の外来まで拡大

県のマル福制度で対象となっていない生徒(中高校生)の外来一部負担金を、笠間市独自で助成しています。

## 乳児一般健康診査の助成

1か月頃、3~6か月頃、9~11か月頃の個別健診費用を助成しています。

## エコランドセルの給付

令和6年度に笠間市立学校に入学する児童へ、ペットボトルをリサイクルして作った繊維を使用したエコランドセルを給付します。

## 制服等購入費の助成事業

3万円 支給/人 (令和5年度)

中学校等の新入学用品として学校指定の制服等を購入するために必要な経費に対し、助成金を交付します。

## 新生活応援助成事業

5万円 支給/人 (令和5年度)

中学校等を卒業する方の新生活を応援するため、助成金を交付します。





## カサマで働く

都内への通勤も可能であり、市内にも多くの優良企業がある笠間市。農業や笠間焼などのものづくりも盛んで、各分野を目指す方へのサポートが充実しています。



仕事の情報

\良い/

01

### 出社もリモートワークも快適

首都圏とのアクセスの良さが笠間の魅力の一つ。テレワークが普及している今、二拠点居住や移住をする方が増えています。都会の満員電車等のストレスから解放され、リラックスできる環境なら仕事が捗るはず。コワーキングスペースも増えています。

JR 特急ときわ  
約 60 分

\良い/

02

### 自由にチャレンジできるまち

近年、こだわりを持った若い人たちが作るおしゃれなスポットも増えています。これも、どんな人でもチャレンジし、溶け込める寛容な土地である笠間ならではの。



\良い/

03

### 豊かな「農」の恵みを実感

笠間市は気候が温暖で、稲作を中心に果樹や花き、畜産や野菜などさまざまな農作物が栽培できる環境にあります。新規就農をしたい方大歓迎です。

生産量・出荷量  
全国1位

\良い/

04

### 陶芸大学校やギャラリーが多数

笠間市と言えば、笠間焼。まちなかには、陶芸家になるための技術や表現方法を学べる県立笠間陶芸大学校や、作家の作品を展示・購入できるギャラリーが数多くあります。



## // 支援制度 //

### 農業 農業担い手育成支援

- 新規就農者農業機械・施設等導入支援事業費の**50%以内**（最大300万円）
- 樹園地継承支援事業補助金(研修支援)年間**120万円**（最長2年間）

農業技術・経営の支援や農業・農村の実情、各種事業等の情報提供など様々な支援を行っています。

### 陶芸 笠間焼産地後継者育成補助金

- 生活支援事業 **25%以内**（最大1万円/月）
- 創作活動支援事業 **定額**（最大1万5千円）
- 創業支援事業 **50%以内**（最大50万円）

国の伝統的工芸品の認定を受けている笠間焼の担い手育成を推進し、地場産業である笠間焼の振興を図ることを目的に、3つの分野において支援を行っています。

### いばらき 就職チャレンジナビ

茨城県では、東京圏からのUIJタンの促進および県内企業の人材確保を支援するため、県内企業の求人情報の掲載やインターンシップ・イベント情報を発信する、求人マッチングサイトを運営しています。



## カサマで暮らす

住みやすく、安心・安全で快適なまち。ほっとする空間、新鮮な野菜が買える直売所、わくわくするイベント、笠間は便利な田舎です。



暮らしの情報

\良い/

01

### 平日夜間・日曜も初期救急診療がある

「地域医療センターかさま」は、笠間市立病院、保健センター、地域包括支援センター、病児保育室の入る複合施設です。緊急の患者さんが診療を受けられるよう、平日夜間・日曜も診察を行っています。

DATA ■ 病院 5 ■ 診療所 32 ■ 歯科 33



\良い/

02

### コミュニティ施設で人との交流

市内には市民が交流できる施設が多数あります。友部地区にある「Tomoa」はホールをはじめ、キッズコーナーやカフェもあり市民の憩いの場となっています。また、駅前シネマやマルシェなどのさまざまなイベントも定期的に行っています。



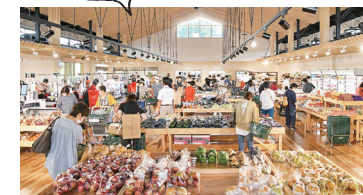
\良い/

03

### 買い物も便利 お米や野菜が安くて美味しい

笠間や周辺地域で採れた新鮮な野菜や果物が並ぶ直売所がたくさんあります。農家さんの顔が見えるため安心・安全。初秋にかけては、笠間特産の栗も直売所に並びます。いちご狩り、ブルーベリー狩り、栗拾いなどの体験が楽しめる場所も多いです。

DATA ■ 直売所 10 ■ コンビニ 36 ■ スーパー 14

なかなか見かけない  
珍しい野菜があるかも

道の駅にある直売所「みどりの風」

\良い/

04

### 多彩に開催されるイベント

笠間市内では、四季を通して様々なイベントが繰り広げられ、市民と市外から訪れる人々との交流の場となっています。「笠間ファン倶楽部」にご入会いただけましたら、笠間の楽しい情報をお届けします。





## カサマニ住む

笠間市では『オンライン移住相談』を受け付けています。住まいの相談、補助金のことなどお気軽にお問い合わせください。

オンライン相談はこちらから▶



笠間市の賃貸物件の相場

間取り	広さ	家賃
1K ~ 1LDK	24㎡~	3万円~
2K ~ 2LDK	32㎡~	3.5万円~
3K ~ 3LDK	66㎡~	6万円~

## 笠間暮らしを体験してみる

### かさちょこ HOUSE

一定期間滞在し、笠間での暮らしを体験できる家。仕事探しや、住居探しの拠点としてもご利用ください。

Information

住所：笠間市笠間地区内  
料 金：1組につき1泊2,000円（水道光熱費として）  
期 間：3泊4日以上2週間（13泊）以内  
間 取 り：木造瓦葺平屋建て（2DK 102.95㎡）  
周辺環境：コンビニまで車で5分、最寄り駅まで車で7分



Wi-Fi 完備  
-泊なんと2,000円！

### 笠間クラインガルテン

都市に暮らしながら、もう一つの拠点として農園で草花や野菜を育てる暮らしを体験できます。コテージ、花壇、畑を完備。



ウッドデッキのある  
豊かな暮らし体験

笠間の民泊の中には泊まるだけでなく、宿の個性を生かしたさまざまな体験ができる場所も。



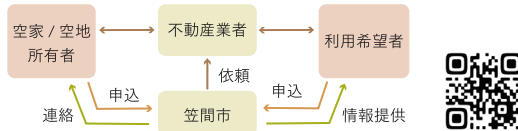
### 笠間の民泊



Auberge de Y

## 空家・空地バンク制度

笠間市内の空家、空地を紹介する制度。事前に利用者は希望を伝えておき、条件に合う空き物件があれば案内してくれます。利用するには、事前に登録が必要です。



## // 支援制度 //

### 空家活用支援補助金

修繕に関して	購入に関して	貸借に関して
最大 <b>50万円</b>	最大 <b>30万円</b> エリアによっては最大 <b>50万円</b>	最大 <b>10万円</b> (2か月分) エリアによっては最大 <b>20万円</b> (4か月分)

空家・空地バンクに登録されている空家を修繕する方および空家を取得または賃借する方に対し、予算の範囲内において、補助金を交付します。  
※対象は「空家」のみ。「空地」は対象外。

### わくわく茨城生活実現事業（移住支援金）

2人以上の家族・世帯	単身者
最大 <b>100万円</b>	最大 <b>60万円</b>

東京23区に在住、または東京圏在住で23区に通勤・通学していた方が本市に移住し、特定の要件を満たした場合に、移住支援金を支給します。  
※令和3年度より、18歳未満のお子さんがある世帯に対して加算しています。

## 交通事情について

**Q** 車は必要ですか？

**A** 住む場所によっては必ずしも必要ではありませんが、あったほうが断然便利です。免許のない方は、市内に自動車教習所がありますのでご利用ください。

**Q** 車以外で市内の移動は可能ですか？

**A** JR 笠間駅前・友部駅前・岩間駅から路線バスが運行されています。行先や時刻表など詳しくは茨城交通にお問い合わせください。  
(茨城交通 笠間営業所 0296-72-0141)

## 暮らしについて

**Q** 家庭菜園程度で野菜作りをしたいのですが畑はありますか？

**A** 庭のある一軒家では、ご自宅で家庭菜園ができます。また、市内には市民農園が2か所あり、農業関連のコミュニティもあります。

**Q** インターネット環境は整っていますか？

**A** ほとんど全域で光回線をご利用できます。また、IBARAKI Free WiFi にアクセスできる地域もあります。

**Q** 子どもが遊べる場所はありますか？

**A** 大きな公園としては、「笠間芸術の森公園」をはじめ、「笠間中央公園」「笠間市総合公園」「北山公園」があります。その他、ピオトープのある「天神の里」など自然体験ができる場所もあります。図書館での「おはなし会」などに参加してみるのもよいでしょう。

# 笠間暮らし

## Q & A

実際に笠間に暮らすにあたって気になるあれこれを Q&A 形式でお答えします。



## 住まいについて

**Q** 相談できる窓口はありますか？

**A** 市内の不動産屋さんにご相談いただくか、市役所では「空家・空地バンク制度」により空家や空地をご紹介しますので、お気軽にご相談ください。

**Q** 購入価格はどれくらいでしょうか？

**A** 建物については価格に開きがあるため、地価公示価格を参考にしますと笠間市は2.5万円/㎡で茨城県内で最も高額の守谷市の4分の1、つくば市の3分の1程度です。

茨城県は1住宅あたりの敷地面積 日本一！

## 移住についてのご相談

**Q** 移住について相談したいのですが、どちらに行けばよいですか？

**A** 企業誘致・移住推進課に移住相談窓口がありますので、お気軽にご相談ください。

